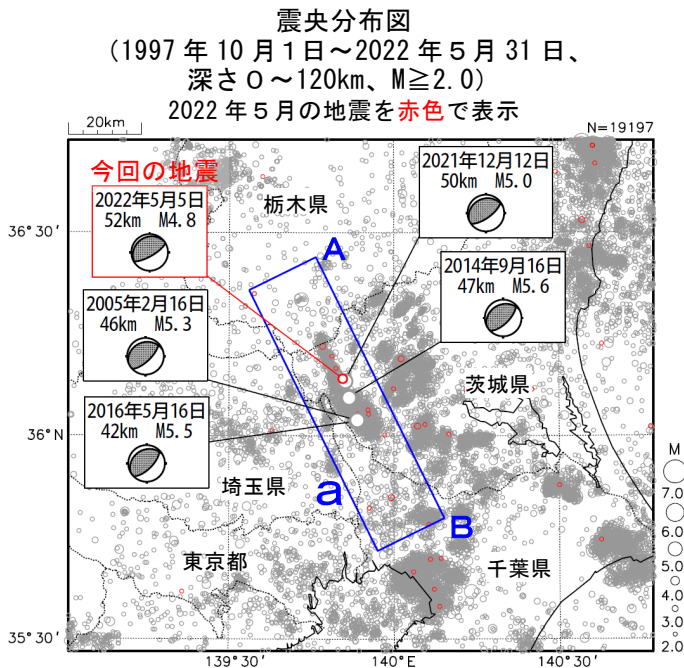


5月5日 茨城県南部の地震

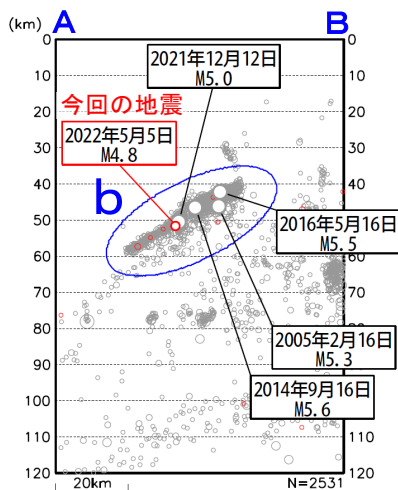


2022年5月5日18時42分に茨城県南部の深さ52kmでM4.8の地震（最大震度4）が発生した。この地震は、発震機構が北北西－南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生した。

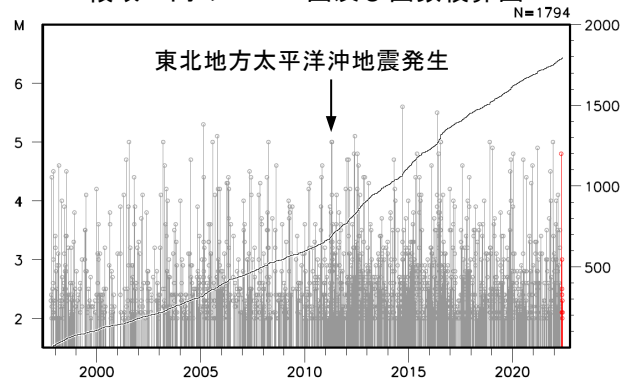
1997年10月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近（領域b）は活動が活発な領域で、「平成23年（2011年）東北地方太平洋沖地震」発生以降、地震活動がより活発になった。最近では2021年12月12日にM5.0の地震（最大震度4）が発生した。また、2014年9月16日にM5.6の地震（最大震度5弱）が発生し、負傷者10人、住家一部破損1,060棟等の被害を生じた（総務省消防庁による）。

1919年以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺（領域c）では、M6.0以上の地震が時々発生している。

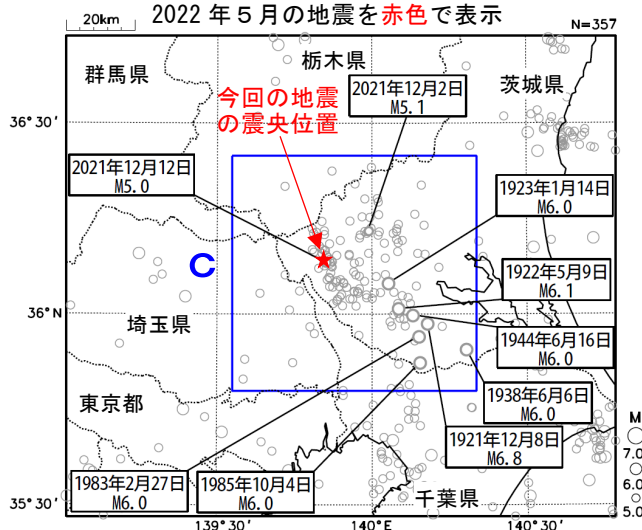
領域a内の断面図（A－B投影）



領域b内のM－T図及び回数積算図



震央分布図
(1919年1月1日～2022年5月31日、
深さ0～120km、 $M \geq 5.0$)
2022年5月の地震を赤色で表示



領域c内のM－T図

